



平成27年4月

第51号

荒川区立南千住第二中学校

(題字:校長 齊藤 進)

ナンちゃん・ニーくん



## 君たちは大きな子どもではない 小さな大人である

校長 齊藤 進



皆さんは大きな子供ではない、小さな大人である、ということをお話したいと思います。大人とは何か。鉄道の運賃では皆さんは大人扱いですが、法律では20歳が成人とされています。

ここでいう大人とは、わがままな人ではありません。自分のことしか考えない人ではありません。相手の気持ちを理解する人であり、困っていたら助けてあげることができる人です。相手をバカにしたりする人ではありません。いじめを見て見ぬふりをする人でもありません。

今年度は118名の新生を迎え、全校生徒は307名になりました。その生徒一人一人はいろいろな個性をもっています。あることができてもあることができなったりします。すべてできる人はいません。できなくて困っている人がいたらどうか手を差し伸べてください。では、なぜ手助けすることが大切なのか。それは困っている人が助かることはもちろん、**手を差し伸べた人の心が育つ**からです。

南二中の生徒の多くは地域のためにボランティア活動をさかんにしています。なぜ、ボランティア活動を行うのか。それは、困っている人が助かるからであると同時に**ボランティアをする生徒の心が育つ**からです。

昨年の大雪の時にはレスキュー部員が進んで他の家の雪かきをして大変に感謝され、感心された地域の方が新聞に投稿してくれたことがありました。

どうかお互いに協力して、困っている人がいたら手を差し伸べてください。そして、**小さな大人**になってください。

本校の教育目標は、たくましい人です。教育目標は目指すべき山の頂上です。たくましい人とは、大きな子供ではなく、**小さな大人**です。たくましい人は、人をいじめません。たくましい人は相手の気持ちを理解し、困っていたら手伝ってあげることができる人です。**たくましい人は、気づき、考え、実行できる人**です。この言葉は、本校が取り組んでいる、JRC(青少年赤十字)の目標で生徒なら誰もが知っている言葉です。

たくましい人になるようみんなで山の頂上を目指しましょう。

始業式・新クラスの発表(2年生)

## 始業式・第27回入学式

4月6日(月)は平成27年度の始業式でした。進級してひとまわり成長した雰囲気の中、3年生、2年生が元気に登校しました。朝、発表された新クラスに一喜一憂。手を取り合う姿が印象的でした。

始業式では、転出された先生・主事さんにつづき、新たに南千住二中に来られた教職員が紹介されました。さらに担任・副担任の発表があり、期待に包まれた歓声が上がりました。その後、校長先生から南千住二中をさらに発展させようとお話があり、2,3年生の目の輝きも増しました。



厳肅な入学式会場

始業式翌日の4月7日(火)には南千住二中第27回入学式が行われました。今年度の新生は、男子55名、女子63名、計118名で4クラスのスタートとなりました。南千住二中としては開校以来初めての4組の誕生です。

式は大変厳肅に行われ、新生も緊張気味でした。しかし、担任の先生の呼名に「はい」と元気に応えるようすには、南千住二中での新しい



新生誓いのことば 永坂さん

生活に対する希望が満ちあふれていました。式での起立や黙礼も初めてでしたが、朝の短い学活での練習だけでした。校長先生の式辞の中では南千住二中が全校加盟しているJRC行動目標である「気づき、考え、実行する」を新生全員で唱和しました。

また、生徒会長(3-3)が「南千住二中には楽しいことがたくさんあります。私たちと皆さんと一緒に楽しい学校生活を」と歓迎のことばを述べ、新生代表が「一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。」と誓いのことばを述べました。

新生も2,3年生も大変立派な態度でした。また、式の終わりには、2,3年生の校歌(校歌紹介)がアリーナ(体育館)に響き渡り、来賓の方々からもお褒めのことばをいただきました。



起立や礼もしっかりできました

全校生徒307名。仲良く楽しく、そして前向きな学校生活を送り、より良い学校をつくっていきましょう。



式を終え、担任の先生の先導で退場

## 生徒会オリエンテーション

入学式から3日、4月10日(金)5校時に生徒会オリエンテーションが行われました。入学と同時に全生徒が南千住二中学生徒会の会員となります。生徒会オリエンテーションでは、生徒会活動とは何か、南千住二中学生徒会スローガンや各専門委員会の活動内容が説明されました。生徒会本部と中央委員会が企画し、委員会の説明では寸劇を交えたり、漫才コンビ(?)が登場して楽しく紹介しました。

この会はそれと同時に、2,3年生と新1年生の「対面式」の意味も合わせもっています。2,3年生が校歌を紹介したりし、入会の証に鉢植えの花が1年生にプレゼントされました。1年生の代表から上級生に会のお礼と入会の誓いのことばが述べられました。

この会を受け、各クラスでは専門委員が選出され、4月16日(木)の専門委員会を皮切りに、1年生も交えた生徒会員全員での活動が本格的にスタートしました。



1年生代表のお礼の言葉

生徒会オリエンテーションの後には部活動説明会も行われました。1年生が楽しみにしていた部活動の説明です。各部の部長が中心に活動内容が説明され、1年生の仮入部が始まりました。



生徒会合の紹介



寸劇を交え委員会を紹介



鉢植えの贈呈

## JRC登録式



全校生徒で「誓い」を唱和

4月13日(月)には、JRC登録式が行われました。南千住二中は、JRC(Junior Red Cross = 青少年赤十字)に全校加盟しており、地域清掃やボランティア活動などに取り組んでいます。JRC委員会や学校の特色であるレスキュー部の活動もこのJRCの活動に深く関わっています。今年も新入生を迎え、登録式を行い、生徒会本部役員(3-3)の宣誓に続き全校生徒がJRCの一員である自覚をもつために「誓い」を唱和しました。

また、JRC委員長(3-2)、前年度レスキュー部副部長(3-2)がそれぞれ活動報告をしました。

さらに、新たに登録された1年生の代表(1-3)に、この日の来賓・講師としてお見えになった全国青少年赤十字賛助奉仕団会長小川先生からJRCバッジを授与されました。



JRCバッジの授与

## 第26回卒業式

前年度、3月19日(木)は、南千住二中第26回卒業式でした。卒業式は中学校の儀式的行事の中でも3年間の集大成ともなる最も重要な行事です。卒業生も在校生も最高の卒業式にしようと練習に取り組みました。

その練習の成果もあり、当日は整然とした中で、厳粛で感動的な式を行うことができました。卒業証書を受け取る姿は誇らしげで、凛々しくもありました。ご来賓の方々からのご祝辞や記念品を贈呈される時の態度も立派でした。

卒業生代表・前生徒会長の別れのことばでは南千住二中での3年間の鮮やかによみがえり、卒業生の目に涙があふれました。また、保護者の方々や壇上に立つ校長先生も涙をこらえきれませんでした。担任の先生方の目にも光るものが溢れました。別れの言葉が終わると、来賓でお見えになっていた西川区長さんから思わず拍手が送られ、それに合わせて会場が拍手で包まれました。

全校生徒による式歌「旅立ちの日に」、卒業生の「仰げば尊し」で式は最高潮を迎えました。そして最後に、全校生徒全員による圧巻の校歌で卒業生を送り出しました。

平成26年度の卒業生は、男子56名、女子51名、計107名で、南千住二中の卒業生累計は2,351名となりました。卒業生の皆さんの一層の活躍をお祈りしています。

### 卒業期表彰生徒

体育優良生徒	男子1名、女子1名
東京都産業教育賞	男子1名、女子1名
JRCメンバー表彰	男子2名
荒川区教育奨励賞	
【努力の部】	男子2名、女子2名
【皆勤の部】	男子4名、女子3名

厳粛な雰囲気で行われた卒業式



校長先生もこらえきれず...



記念品贈呈の礼もみごとにそろう



感動の時を終え卒業生の退場

おめでとうございます

## 部活動の活躍



《パソコン部》 第14回毎日パソコン入力コンクール冬季大会

### 第5部和文A中学生

準1級 2年3組男子1名

2級 2年3組女子1名

準2級 3年3組男子1名

3級 3年1組男子2名、3年3組男子1名、2年2組女子2名

### 第2部ローマ字

2級 2年2組女子1名、2年3組男子1名

準2級 2年2組男子1名

矢立はじめの地 フォト俳句コンテスト

入選 3年3組女子1名

佳作 2年3組女子1名

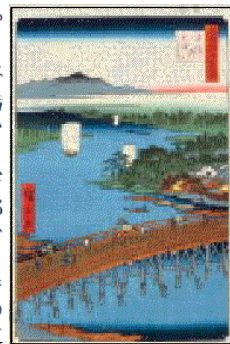
運動部は春季大会の季節を迎えています。それぞれの部活動が快進撃を続けています。また、新入部員も続々と入部中です。頑張れ！南千住二中！！

詳しい結果等は次号以降に紹介します。

## 南千住マイスターのコーナー

千住大橋を通る日光街道は現在も国道4号の通称として用いられています。

南千住は古くから交通・産業の要所でもあったところです。日光街道は江戸時代に作られた「五街道」の一つで、1636(寛永13)年、江戸・下野国日光間に開通しました。江戸から徳川家康を祀る日光山に至る主要道路として東海道に次いで整備されています。この区間にはもともと古道奥州道がありましたが、日光街道の開通とともに日光街道と称されるようになりました。日光街道の道中には21の宿場が置かれており、南千住の地は、日本橋を出発して最初の宿、千住宿が置かれていた場所です。千住宿は隅田川を挟んで現在の足立区側を千住上宿、そして南千住側を千住下宿と呼んでいました。千住宿は江戸の宿場のなかで最も長い宿場通りをもっていました。日光街道1番目の宿場ということもあり、多くの旅籠はもちろんのこと、蕎麦屋、菓子屋、居酒屋や髪結い、銭湯などが建ち並び大変賑わっていたそうです。



鎌倉の絵に描かれた千住大橋

## 南千住の交通と産業 その1 『日光街道と千住大橋』